

1

(配点：100点)

次の文章 A・B を読んで後の設問に答えよ(なお、この問題は法学の知識を問うものではない)。

<文章 A>

あなたの会社で、残業を減らす取り組みをしているとしよう。人事の責任者としてあなたは、各職場で残業を減らしてもらうために、残業が多い職場名を公表して、全員に残業を減らす気持ちをもってもらうことにした。いかにも効果がありそうだ。

しかし、このような手法は、行動経済学の研究結果からすると、逆効果だと予想できる。というのも、私たちは、多くの人がどのように行動しているかという社会規範に従って行動する傾向があるからだ。残業が多い職場名を公表すると、残業が多いのが普通で、残業をすることは自分の会社の社会規範だと考えてしまうのだ。

この場合には、残業が短い職場が多くなる指標を探し出して、「残業時間が X 時間以下の職場は全体の 90%になります。これを達成していない職場は本社では少数派になります」というメッセージを出せば、一定時間以内の残業に抑えることがこの会社での社会規範だ、ということ伝えることになる。

私たちは問題行動をとっている人に警告を発するために、こんな悪いことをしている人がいる、と指摘しがちである。しかし、そういうことを伝えたと、問題行動をとっている人たちは、他にも悪いことをしている人がいるのだ、と認識してしまう。それよりも、「ほとんどの人は、規則を守っています」というメッセージのほうが効果的だ。(…)

税金の確定申告はしたけれど、期限内に納税していないという人が非常に多いことがイギリスで問題になっていた。そこで、イギリスの徴税機関では、確定申告をしたが未納税の人約 10 万人に、納税を督促する手紙のメッセージ文としてどんな文が有効かを調べる実験を行った。最も効果的だったものは、「イギリスにおいて 10 人のうち 9 人は税金を期限内に支払っています。あなたは今のところまだ納税していないという非常に少数派です」というメッセージだった。きちんと納税することが社会規範であり、多くの人はそれを守っているということ伝えることが有効なのだ。

<文章 B>

ナッジという言葉をご存じだろうか。「ナッジ (nudge)」とはもともと「肘で軽く後押しをする」という意味の英語だ。2017 年にノーベル経済学賞を受賞したアメリカの行動経済学者リチャード・セイラーは、ナッジを「選択を禁じることも、経済的なインセンティブ(動機付け)を大きく変えることもなく、人々の行動を予測可能な形で変える選択アーキテクチャーのあらゆる要素を意味する」と定義した。

カフェテリアで果物を目の高さにおいて、果物の摂取を促進することはナッジだ。しかし、健康促進のためにジャンクフードをカフェテリアに置くことを禁止するのはナッジではな

い。感染症の拡大を防ぐために、マスク着用を義務付け、守らないと罰則を科すのはナッジではない。この二つには、人々の選択の自由が確保されていないからだ。マスク着用をしたイラストが入ったポスターを掲示するのはナッジである。

また、ナッジは、行動経済学的知見を用いることで人々の行動をよりよいものにするように促し誘導するものだ。行動経済学的知見を用いて、人々の行動を自分の私利私欲のために促したり、よりよい行動をさせないようにしたりすることは、ナッジではなくスラッジ (sludge) と呼ばれている。スラッジとはもともと、ヘドロや汚泥を意味する英語である。ネットで買い物をした際に、宣伝メールの送付をすることがあらかじめ設定されていて、その解除が難しい場合は、そのデフォルトはナッジではなくスラッジだ。(…)

ナッジの効果を考える際には、文脈依存と人間の異質性を考慮する必要がある。例えば、新型コロナウイルスのワクチン接種を促すメッセージとして、ワクチン接種が始まった頃には、利他的なメッセージが効果を持つかもしれない。しかし、利他的メッセージを繰り返していると効果は小さくなるだろう。それは、利他的メッセージで行動変容する人がすべてワクチンを接種してしまったならば、もう利他的メッセージに反応する人は残っていないからだ。そこからさらに接種を促すには、自分の健康のためというメッセージや、ワクチン接種を受けると旅行補助金や食事割引が利用可能だという金銭的インセンティブを付ける必要が出てくる。つまり、同じナッジであっても、実施するタイミングや対象によって効果がある場合も、ない場合も生じる。

(大竹文雄『行動経済学の処方箋：働き方から日常生活の悩みまで』
中央公論新社 2022年より抜粋。出題にあたり一部省略)

設問1 文章Aと文章Bをそれぞれ5行程度で要約せよ。そのうえで、文章Aのなかで「ナッジ」にあたると思われる行動があれば挙げ、それがなぜナッジと呼べるか考察せよ。

設問2 「ナッジ」はどのような場面で効果的であり、逆にどのような場面で効果がなく、回避されるべきだろうか。設問1で作成した要約を踏まえて、あなたの考えを論ぜよ。